

2021年5月25日

アイセック ISECE ニュースレター

Greeting from USA!!! 今月は、どんな人が「アメリカ日本語アシスタント教師インターンプログラム」に参加しているのかをご紹介します！
新プログラムも始まりますので、今後のニュースレターも必見です！

ISECE インターンってどんな人？

- ★インターンの多くは教育学部や日本語教育を専攻する現役大学生。現役教員（35歳以下）の参加も増えています。
- ★インターンはISECEの審査を通過し、所属大学や職場からの推薦状を受け取っています。
- ★無犯罪証明書と健康診断書を受入校へ提出します。

ISECE インターンの存在は毎年、先生方や保護者の皆様から大変高い評価を頂いております。生徒の皆さんはインターンのことが大好きです。インターンといえど派遣先では一人の先生。学校では生徒のお兄さん/お姉さんにならないよう、生徒との接し方や立場ついて理解することを指導しています。



帰国後は小学校教員や中高の英語教員になる方が多いです。幼稚園やインターナショナルスクールの先生、日本語教師、もちろん民間企業へ進む方もいます。アメリカの日本語イマージョン校の教師として活躍されている方もいます！

インターン OG/OB の声



2014年度オレゴン州インターン 小倉由渡さん

大学に掲示されていたプログラムポスターがきっかけとなり参加。現在はインターン OG/OB 会の代表を担いながら、民間企業への戦略コンサルタント(strategy consultant)として活躍中。

Q1 メンターの先生とはどんな感じでやり取りしていた？

2名の先生の教室を行き来しつつ、毎日のようにカリキュラム進行や教材作成、宿題評価など一緒に実施していました。プライベートでも飲みに出かけたり、サッカーチームに所属してプレーをしたり、たくさんコミュニケーションを取っていました。

Q2 プログラムに参加して身に着いたことは？

アメリカで1年間実際に働き、家族に溶け込み、日常生活を送るなかで得られた生活体験そのものによる視野の拡大が一番大きく得られたことかなと思います。今までの自分がいかに狭い視野だったかを改めて感じ、価値観を見直す、良いきっかけになりました。「身に着いた」というと英語力もそうだと思いますが、一番は1年間アメリカ人になったことそのものが大きな経験です。

[インタビューの続きはISECEのFacebookで紹介！ご興味のある方は「ISECE」でFacebook検索をお願いします！](#)

新プログラム発進！

1999年以来、現役の大学生を Assistant Teacher(インターン)として派遣してきましたが、2022年度よりアラスカ州の日本語イマージョン教育校に現役大学生 AT に加えて毎年数名ずつ退職教員を AT として派遣することになりました。

日本には今まで培った豊富な経験と教授技術を持った健康でチャレンジ精神に富んだ退職教員が沢山います。ISECE では、このような退職教員を派遣し、若い AT 達と一緒に日本語イマージョン教育の発展に協力して頂くことにしました。

セカンドライフを迎えるシニア世代の彼らが持っている教授技術や経験は、きっと受入校の日本語イマージョン教育の発展に大きなプラスとなり、受入校や地域の人々に喜んで頂けることと思います。

ISECE では、彼らの活躍の様子を見ながら今後少しずつ退職教員 AT の派遣先を増やしたいと計画しています。

編集後記

ISECE では 2022 年度のインターン募集に向けて、Zoom でプログラム説明会を行いました。ゲストにはインターン OG/OB を招き、体験談の披露や質疑応答にも対応して頂きました。このインターンプログラムを応援してくださっている大学も数多くございます。海外に出ることが難しい時節ですが、一人でも多くのインターンが誕生することを願っています。



ISECE

International Society of Educational and Cultural Exchange Inc. Foundation

Email yamabayashi@isece.jp [Nobue Yamabayashi / U.S. Representative]

Head Office Information Address Tosyo Bldg. 1F 3-16-1 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo 113-0033 JAPAN

Email info@isece.jp Tel 81-3-3267-2224 Web http://www.isece.jp/ Facebook https://www.facebook.com/isece

発行者 Nobue Yamabayashi